

平成26年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月10日

上場会社名 株式会社 アルファ

上場取引所 東

コード番号 4760 URL <http://www.popalpha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浅野 薫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長 (氏名) 佐藤 靖夫

TEL 086-277-4511

四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年8月期第2四半期の業績(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年8月期第2四半期	3,667	△3.2	207	52.7	209	51.4	108	34.6
25年8月期第2四半期	3,787	0.2	136	△39.3	138	△39.0	80	△24.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年8月期第2四半期	13.43	—
25年8月期第2四半期	9.98	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年8月期第2四半期	4,775	2,331	48.8
25年8月期	4,655	2,263	48.6

(参考) 自己資本 26年8月期第2四半期 2,331百万円 25年8月期 2,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年8月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年8月期	—	0.00	—	—	—
26年8月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 8月期の業績予想(平成25年 9月 1日～平成26年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	2.7	105	79.3	100	53.3	50	70.3	6.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ②①以外の会計方針の変更 : 無
- ③会計上の見積りの変更 : 無
- ④修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年8月期2Q	9,154,442 株	25年8月期	9,154,442 株
② 期末自己株式数	26年8月期2Q	1,106,444 株	25年8月期	1,105,897 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年8月期2Q	8,048,141 株	25年8月期2Q	8,048,712 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成26年4月15日(火)にアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容(動画・音声)については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、円安・株高傾向により、企業業績の回復、個人消費の持ち直し等、明るい兆しが見られました。その一方、原材料等の価格上昇や新興国経済の成長鈍化等の懸念もあり、国内景気の先行きには不透明感も一部残っております。

このような環境の中で、ショッパー（買い物客）の視点に立った効果的なプロモーション活動を実践し、店頭プロモーション事業、POPギャラリー事業を強化し、デジタル分野と連動した高付加価値企画提案活動に注力してまいりました。

自社企画製品は、年末・クリスマス商戦やeコマース（オンラインショップ）を利用した受注増加等に注力しましたが、売上高は607百万円（前年同四半期比0.8%減）となりました。

別注製品は、製品製作に関連する企画料・デザイン料等の役務売上は堅調に推移しましたが、採算重視の取引推進を継続したことや、大口のスポット受注減が影響したこと等により、売上高は1,911百万円（前年同四半期比10.9%減）となりました。

商品は、イベント商品の売上が堅調であったこと等により、売上高は1,149百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は3,667百万円（前年同四半期比3.2%減）となりました。

一方損益面では、売上総利益率が改善したことや、販売費及び一般管理費の削減等により、営業利益は207百万円（前年同四半期比52.7%増）、経常利益は209百万円（前年同四半期比51.4%増）、四半期純利益108百万円（前年同四半期比34.6%増）となりました。

なお、当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間の総資産は、前事業年度比119百万円増加し4,775百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が156百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が73百万円減少したこと、商品及び製品が71百万円増加したこと等により、前事業年度比108百万円増加の2,953百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が10百万円減少したこと、無形固定資産が24百万円増加したこと等により、前事業年度比11百万円増加の1,822百万円となりました。

流動負債は、短期借入金が50百万円減少したこと、未払法人税等が78百万円増加したこと、賞与引当金が61百万円減少したこと等により、前事業年度比16百万円減少の1,649百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が52百万円増加したこと、役員退職慰労引当金が8百万円減少したこと等により、前事業年度比67百万円増加の794百万円となりました。

純資産は、前事業年度比68百万円増加の2,331百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度に比べ156百万円増加し、475百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は207百万円（前年同四半期は52百万円の使用）となりました。これは、税引前四半期純利益209百万円を獲得したこと、賞与引当金の減少額61百万円、売上債権の減少額73百万円及びたな卸資産の増加額66百万円があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、投資活動の結果得られた資金は2百万円（前年同四半期は65百万円の使用）となりました。これは、投資有価証券の売却による収入1百万円があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は53百万円（前年同四半期は50百万円の獲得）となりました。これは、短期借入金の純減少額50百万円、長期借入れによる収入100百万円及び長期借入金の返済による支出52百万円があったこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年10月10日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	955,259	1,111,591
受取手形及び売掛金	1,180,887	1,107,219
商品及び製品	534,110	605,679
仕掛品	32,301	27,279
原材料及び貯蔵品	3,218	3,371
その他	142,154	100,607
貸倒引当金	△3,200	△2,600
流動資産合計	2,844,731	2,953,148
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	265,167	259,022
土地	934,336	934,336
その他（純額）	61,210	57,118
有形固定資産合計	1,260,714	1,250,478
無形固定資産	26,631	51,286
投資その他の資産		
その他	524,037	521,676
貸倒引当金	△564	△1,118
投資その他の資産合計	523,473	520,557
固定資産合計	1,810,819	1,822,321
資産合計	4,655,551	4,775,470
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	856,207	881,128
短期借入金	350,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	78,375	73,331
未払法人税等	6,578	85,350
賞与引当金	89,700	28,700
その他	285,295	280,985
流動負債合計	1,666,156	1,649,495
固定負債		
長期借入金	122,101	174,617
退職給付引当金	138,468	144,234
役員退職慰労引当金	423,078	414,603
その他	42,638	60,574
固定負債合計	726,286	794,029
負債合計	2,392,443	2,443,524

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	409,796	409,796
資本剰余金	417,733	417,733
利益剰余金	1,669,311	1,737,150
自己株式	△262,857	△262,953
株主資本合計	2,233,983	2,301,725
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,124	30,220
評価・換算差額等合計	29,124	30,220
純資産合計	2,263,107	2,331,945
負債純資産合計	4,655,551	4,775,470

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
売上高	3,787,573	3,667,917
売上原価	2,351,674	2,217,803
売上総利益	1,435,898	1,450,113
販売費及び一般管理費	1,299,827	1,242,294
営業利益	136,071	207,818
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,239	1,215
受取手数料	1,147	1,179
投資有価証券売却益	—	651
その他	2,231	1,826
営業外収益合計	4,618	4,873
営業外費用		
支払利息	1,797	2,283
為替差損	197	18
その他	6	476
営業外費用合計	2,001	2,779
経常利益	138,688	209,912
税引前四半期純利益	138,688	209,912
法人税、住民税及び事業税	40,908	64,332
過年度法人税等	—	16,250
法人税等調整額	17,488	21,249
法人税等合計	58,396	101,831
四半期純利益	80,291	108,081

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)	当第2四半期累計期間 (自 平成25年9月1日 至 平成26年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	138,688	209,912
減価償却費	21,358	24,560
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△634	△45
賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,800	△61,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,093	5,765
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8,834	△8,474
受取利息及び受取配当金	△1,239	△1,215
支払利息	1,797	2,283
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△651
売上債権の増減額(△は増加)	△26,685	73,111
たな卸資産の増減額(△は増加)	△64,651	△66,699
仕入債務の増減額(△は減少)	11,244	24,921
その他の資産の増減額(△は増加)	28,951	7,155
その他の負債の増減額(△は減少)	△41,614	△10,536
その他	△126	210
小計	65,217	199,297
利息及び配当金の受取額	1,239	1,379
利息の支払額	△1,767	△2,246
法人税等の支払額	△116,808	△2,535
法人税等の還付額	—	12,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	△52,117	207,933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△60,000	—
有形固定資産の取得による支出	△4,613	△3,819
投資有価証券の取得による支出	△868	△518
投資有価証券の売却による収入	—	1,621
長期貸付金の回収による収入	600	—
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	456	456
その他	△1,516	4,559
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,941	2,299
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	150,000	△50,000
リース債務の返済による支出	△6,939	△11,421
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△52,488	△52,528
自己株式の取得による支出	△48	△96
配当金の支払額	△40,071	△39,856
財務活動によるキャッシュ・フロー	50,452	△53,902
現金及び現金同等物に係る換算差額	126	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△67,480	156,331
現金及び現金同等物の期首残高	352,497	319,253
現金及び現金同等物の四半期末残高	285,016	475,585

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は広告等販売促進用品の企画・製作及び販売等を行う事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。